



# CIR 活動ページ 6月号

中国国際交流員・リ ディ



6月に入り、梅雨の季節がやってきましたね!

日本人には珍しくない、もはや日常生活に染み込んでいる梅雨は、中国の内陸部にある西安出身の私にとっては、今まで経験したことのない新世界です。広い中国では、自然環境、気候風土、風俗習慣など各地域によって異なります。西安は大陸性気候で、一年を通して雨が少なく、乾燥しています。6月になると、気温が一気に上がり、本格的な夏が来ますが、梅雨はありません。一年前、霧島に来たばかりの私は初めて梅雨と出会いました。雨が降り続く毎日で、どこに居てもじめじめ蒸し暑く、不思議な気持ちになりました。洗濯物は何日かけても乾かず、浴槽にはカビが出始め、元々「梅雨」に抱いていたロマンチックな想像はすぐに打ち砕かれました。とはいえ、外出ができないこの季節は、読書、工作、園芸などをするのには一番ぴったりです。皆さんも自分の楽しみ方を見つけながら、一緒に梅雨を乗り越えましょう〜^^

さてさて、私たち CIR 三人が5月に行った交流イベントを皆さんに紹介します!

5月12日、私たちは国分南児童クラブに行ってきました!私にとって今年初めての出前講座なので、一週間前からワクワクしていました。当日、10分早く着きましたが、子供たちはもうきっちり座って待っていてくれて、感心しました。簡単なあいさつのあと、中国、アメリカ、韓国の順でそれぞれの国について紹介しました。短い時間でしたが、これをきっかけに少しでも三つの国に興味を持っていただければ嬉しいです!国の紹介が終わると、子供たちと一緒に韓国の「タッチ」(メンコ)を作って、「メンコの裏返し対戦」をしました。男子チームに入った私は時間が経つのを忘れるほど夢中になりました。遊ぶ時間はいつも早いですよね!続いて、一番楽しみにしていた三ヶ国語による「ロンドン橋落ちた」の大合唱と遊びをしました!メロディが同じ歌を三ヶ国語で歌うのは面白くて楽しかったです。最後に、子供たちが作った「ロンドン橋」を潜り抜けて、言いたくない「さようなら」の代わりに「またね」で別れのあいさつをしました。

活動的な一日で疲れたけど、やっぱり子供たちの笑顔に癒されました。美しい思い出を大事にしながら、次の出会いを楽しみにしています。